

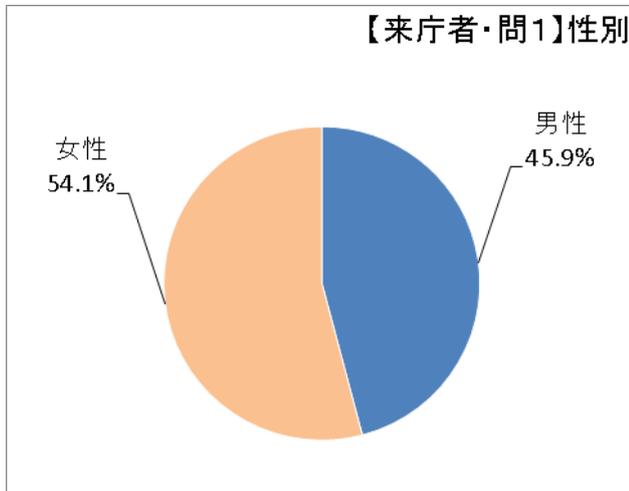
## 本庁舎に関する来庁者アンケート 集計結果

### ○テーマ

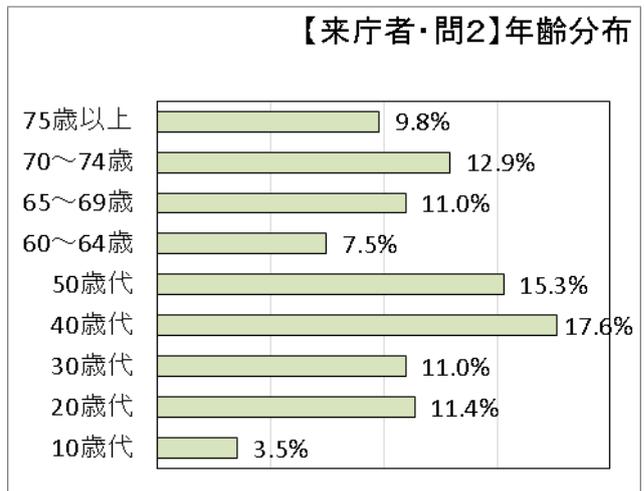
公共施設再編計画に基づき、平成 28 年までに行う本庁舎の整備方針の策定にあたり、本庁舎について来庁する市民等の意識を確認することを目的として、来庁者を対象としたアンケートを実施しました。

- 調査対象 実施期間に市役所本庁舎に来庁された方
- 調査方法 調査票を市役所本庁舎ロビー等に配架・対象者に調査票を手渡し
- 回収方法 市役所本庁舎ロビー、福祉側玄関生活福祉課前の回収箱等にて回収
- 実施期間 平成 28 年 3 月 28 日（月）から 4 月 15 日（金）
- 実施場所 市役所本庁舎ロビー等
- 回答者数 255 人
- 回答者属性 問 1～4

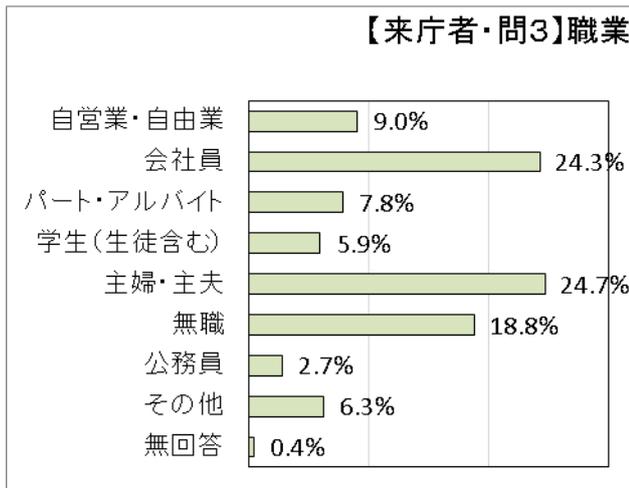
【来庁者・問1】性別



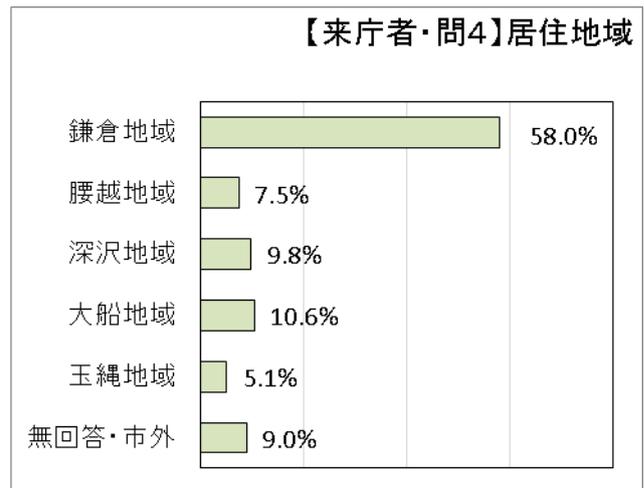
【来庁者・問2】年齢分布



【来庁者・問3】職業



【来庁者・問4】居住地域

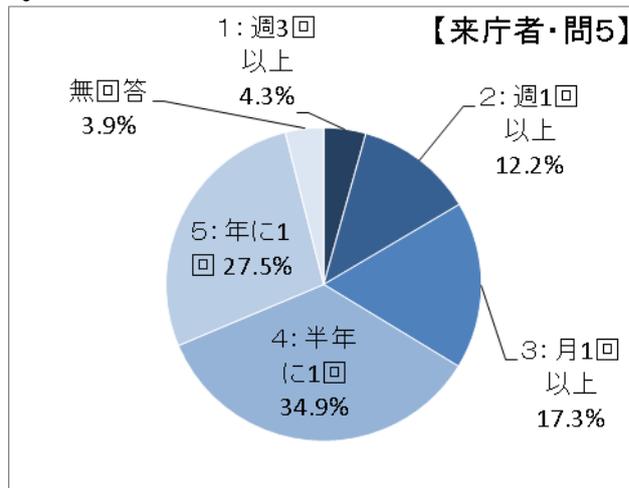


### ○集計について

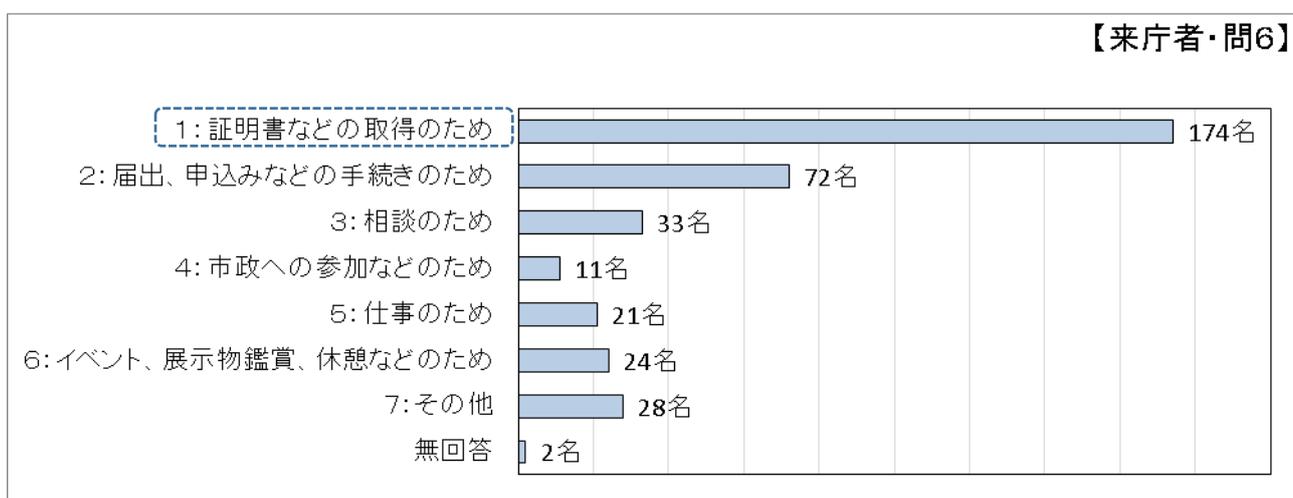
- ・条件を超えて選択された選択肢も集計しているため、一部で回答者の数と回答の数の関係が一致しない集計結果があります。
- ・自由記入欄については、別冊にて整理しています。
- ・問5以降は、最も多かった選択肢に対して、網掛け等を行っています（「わからない」「無回答」等が最も多かった場合は、次に多かった項目）。

問5 本庁舎を利用する頻度を教えてください。

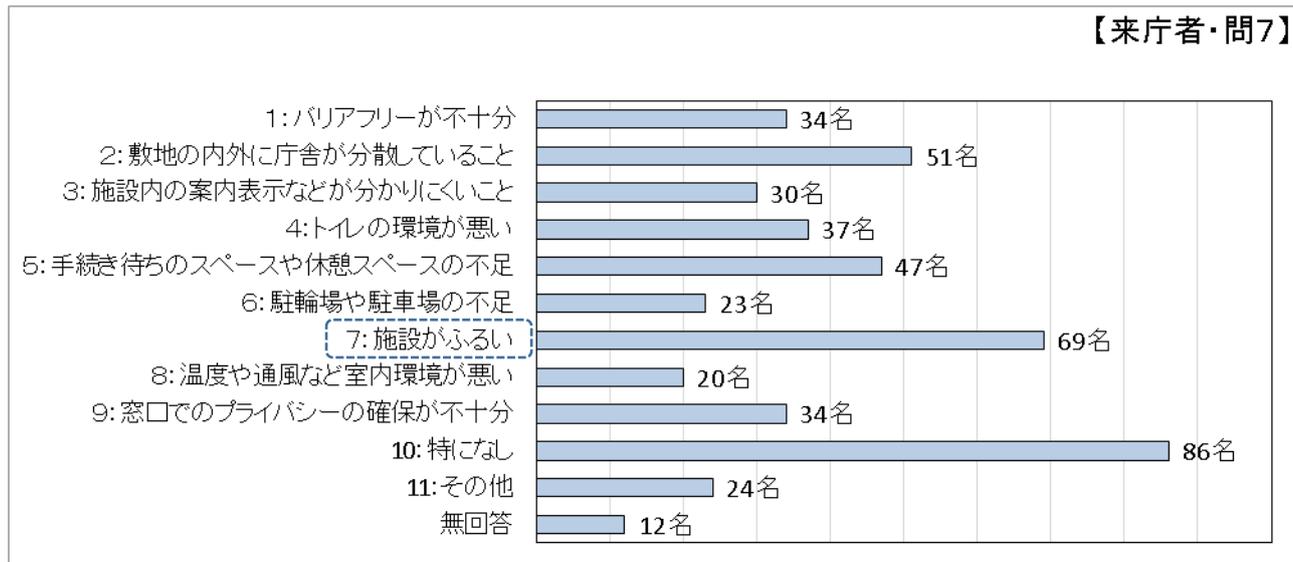
1:週に3回以上	11名
2:週に1回以上	31名
3:月1回程度	44名
4:半年に1回程度	89名
5:年に1回程度	70名
無回答	10名



問6 本庁舎のご利用の主な目的を教えてください。(複数回答可)



問7 本庁舎について、施設面で不便・不快と感ずることを教えてください。(複数回答可)

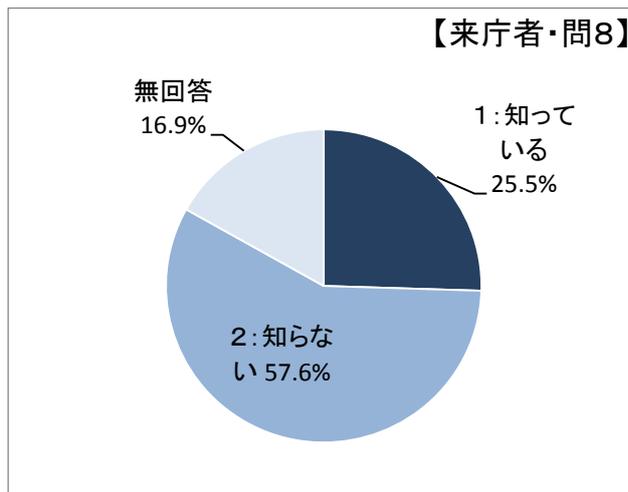


問8 現在の本庁舎やその敷地は、次のような課題を抱えています。

- ・ 建物の老朽化（築46年経過）
- ・ 地震発生後の機能維持の問題（最低限の耐震性は確保済）
- ・ 津波想定浸水範囲内に立地
- ・ 不足する執務スペースなどを整備することが難しいため、庁舎が分散している状況
- ・ 社会的変化への対応が不十分（バリアフリー化など）
- ・ 埋蔵文化財保護に配慮が必要

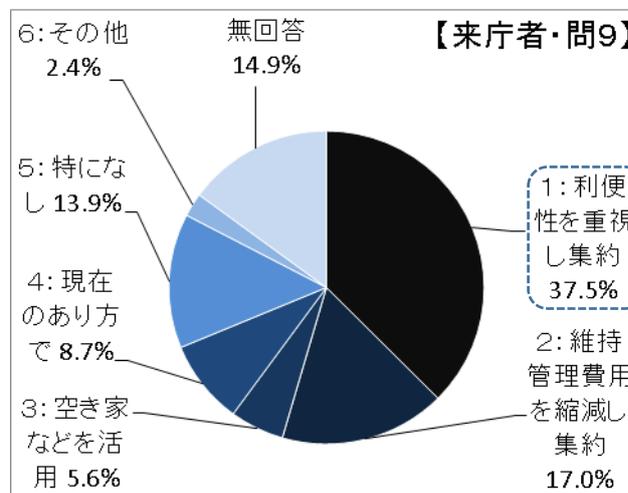
このことから、平成28年度までに庁舎整備方針（建替え、長寿命化、移転など）を考えていくことをご存じですか。

1:知っている	65名
2:知らない	147名
無回答	43名



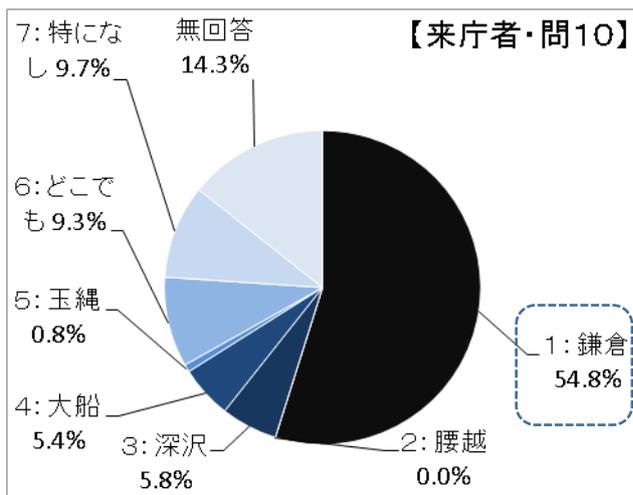
問9 現在、市役所の庁舎は執務スペースなどの不足により、庁舎が分散しています。将来的な庁舎整備についてどのようにすべきと考えますか。

1:利用者の利便性を重視し、集約化すべき	108名
2:分散した庁舎の維持管理費用などを縮減するために、集約化すべき	49名
3:土地・建物を所有せず、民間の空き家などを活用した庁舎とすべき	16名
4:現在のあり方でよい	25名
5:特になし、わからない	40名
6:その他	7名
無回答	43名

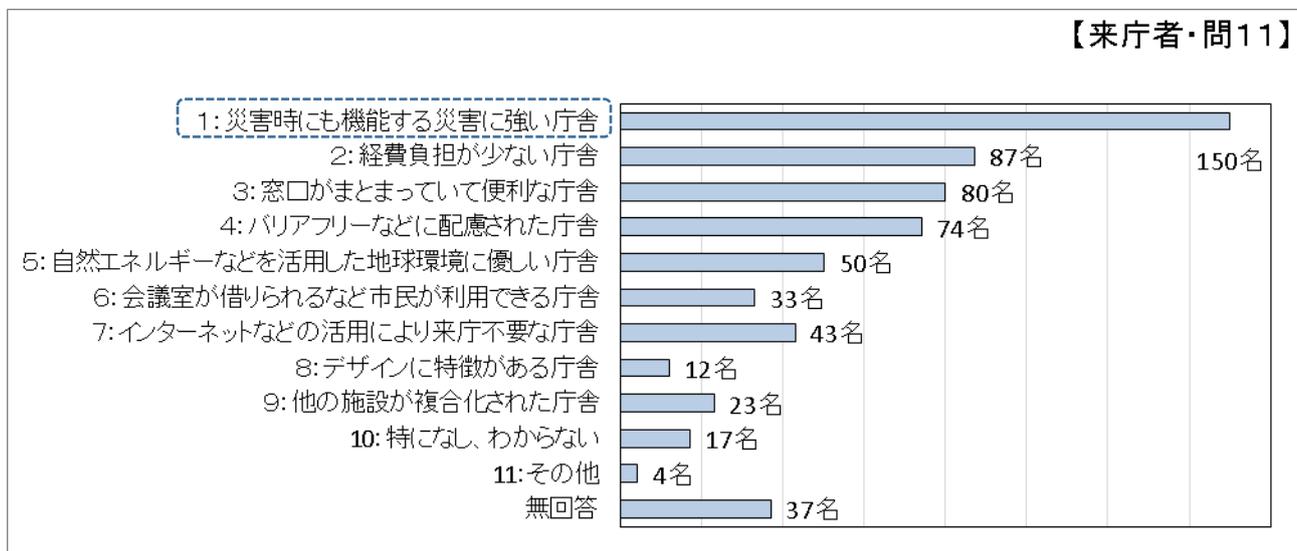


問 10 本庁舎のあり方を考える際、本庁舎の位置について、どこの地域にあるべきと考えますか。

1:鎌倉地域にあるべき	142名
2:腰越地域にあるべき	0名
3:深沢地域にあるべき	15名
4:大船地域にあるべき	14名
5:玉縄地域にあるべき	2名
6:どこでも構わない	24名
7:特になし、わからない	25名
無回答	37名

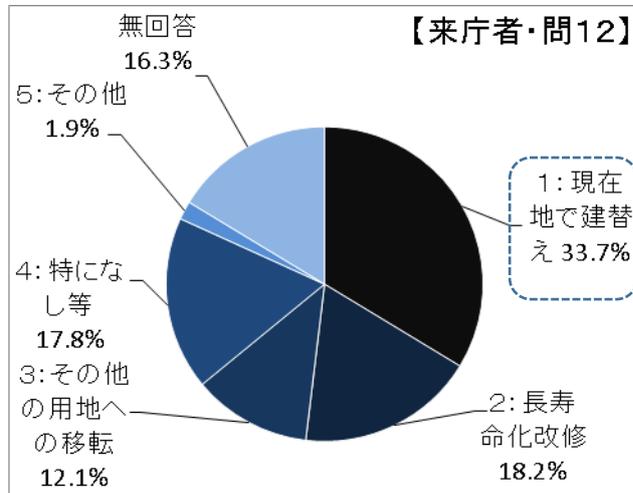


問 11 市役所の本庁舎はどのような庁舎であるべきと考えますか。次の中から3つまで選んでください。



問 12 現在の本庁舎やその敷地が抱える課題に対し、将来的に本庁舎をどのようにすべきと考えますか。

1:現在地で建替え	89名
2:長寿命化改修	48名
3:その他の用地への移転	32名
4:特になし、わからない	47名
5:その他	5名
無回答	43名



〔お問い合わせ先〕

鎌倉市経営企画部経営企画課

公共施設再編推進担当

電話：0467-23-3000（内線 2565）

URL：<http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/keiki/facility.html>